

発生動向の概況

夏の感染症が流行してきました。咽頭結膜熱(プール熱)は4月下旬から中予を中心に増加傾向が続いています。第23週は27人(定点当たり0.7)で、過去5年間と比べると全国的に大きな流行となった平成18年に次いで2番目に多い発生となっています。この疾患は例年7~8月にピークを迎えます。学校等ではプールの使用が始まりましたので、タオルの共用は避け、うがい・手洗いを心がけてください。手足口病は今治、八幡浜地区で多発しています。ヘルパンギーナ(夏かぜの一種)は第21週(5月下旬)に急増後、横ばいで推移しています。4~5月から多発していた西条、今治地区と宇和島地区では減少に転じましたが、他地区では増加傾向です。この疾患は、突然の38以上の発熱から始まり、喉の奥に水ぶくれができます。重症化することはほとんどありませんが、喉の痛みから水分がとれず、脱水症状を引き起こすことがあります。十分な水分補給を心がけましょう。

百日咳は全国的に多発傾向が続いています。愛媛県内では4月中旬以降、中予及び西条、宇和島地区で発生し、第23週までに99人の報告がありました。患者年齢区分では10~14歳の児童・生徒の割合が最も多くなっています。定期予防接種時期(生後3ヶ月~)に達したお子さんは早めに予防接種を受けましょう。予防接種についての詳細は、市町予防接種担当課までお問い合わせください。また、成人の方は感染しても典型的な症状が出ず、ワクチン未接種児の感染源になることがあります。咳が長引く場合は早めに医療機関を受診しましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)

四類感染症 : レジオネラ症 1例
五類感染症 : アメーバ赤痢 1例

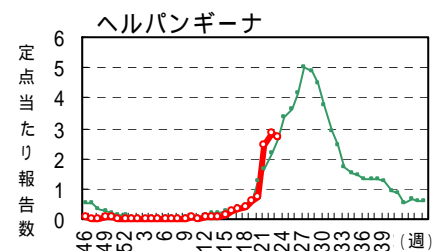
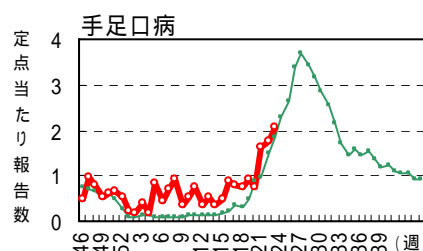
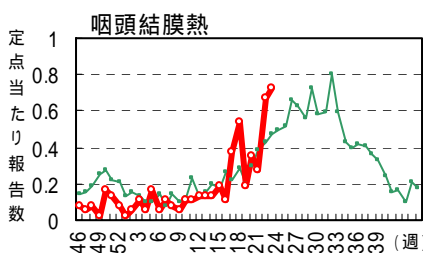
定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
咽頭結膜熱	↗ 0.7	中予を中心に増加傾向。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→ 2.5	ほぼ横ばいで推移。中予及び西条、今治地区で多発している。
手足口病	↗ 2.1	増加してきた。今治、八幡浜地区で多発している。
百日咳	→ 0.4	中予及び西条、宇和島地区で発生している。10歳代からの報告が多い。
ヘルパンギーナ	→ 2.7	西条、今治、宇和島地区はやや減少したが、他地区は増加傾向。
流行性耳下腺炎	→ 1.0	中予及び八幡浜地区で多発している。

解析評価委員のコメントから

- 咽頭結膜熱 : 咽頭結膜熱は少ないですが、結膜炎のないアデノウイルス感染症は一部の圏で流行っています。(東予) 増加しています。結膜炎を伴わないアデノウイルス感染症は、咽頭結膜熱の数倍は見られます。(中予)
- 百日咳 : 西条市、新居浜市で週に1、2人います。(東予) 学童、成人で報告されているようです。(中予) 松山と宇和島で多発しています。当科でもピークは過ぎたかなという感じはしています。(南予)
- ヘルパンギーナ : 増加しています。口内炎の痛みのため、水分が取れなくなるケースも見られます。(中予)
- 流行性耳下腺炎 : やや増加しています。難聴の合併は以前考えられていたほど少ないようですので、注意して見る必要があります。(中予) 当科ではそんなに数は多くないのですが、毎週一人ずつムンプス髄膜炎患者が入院してきています。(南予)

過去30週の動向 (—○— : 過去30週の動向、 —●— : 過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は ekanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

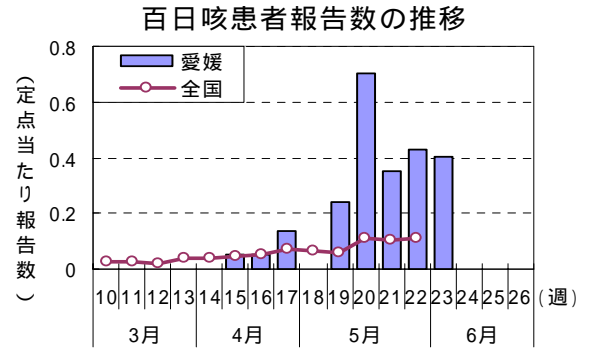
病原体検出情報

百日咳は、依然多発しています。第22、23週に百日咳疑いで松山市内の医療機関から搬入のあった鼻咽頭ぬぐい液16件中3件から、百日咳菌の遺伝子が検出されています（前回報告分1件を含む）。

5月以降、松山市、松山及び宇和島の検体41件中5件（松山市3件、松山及び宇和島各1件）から百日咳菌遺伝子が検出されていますが、いずれも百日咳菌は分離されていません。百日咳菌は、典型的な咳症状の出現とともに菌分離率が低下することが知られており、検査診断の方法としては抗体検出が一般的とされています。遺伝子検査で陽性となった検体について、今後遺伝子型別の詳細な検討を行う予定です。

第22、23週に松山市で採取された溶レン菌咽頭炎患者検体3件中1件からA群溶レン菌が検出されています。

感染性胃腸炎では、第20、21週に採取された20検体中、ノロウイルスGII型が5例、アデノウイルスが2例、A群ロタウイルスが1例検出されています。



過去5週 検出病原体

(5月5日以降採取検体)

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
19	5/5 ~ 5/11	松山市	感染性胃腸炎	アデノ	糞便	1
20	5/12 ~ 5/18	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	鼻咽頭ぬぐい液	2
			感染性胃腸炎	ノロ	糞便	2
21	5/19 ~ 5/25	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	鼻咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	アデノ	糞便	2
		松山	百日咳	百日咳菌(遺伝子検査)	鼻咽頭ぬぐい液	1
22	5/26 ~ 6/1	松山市	百日咳	百日咳菌(遺伝子検査)	鼻咽頭ぬぐい液	3
23	6/2 ~ 6/8	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	鼻咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

臨床診断名別検出結果 (2008年4月以降採取検体)

検出病原体	2008						合計
	1	2	3	4	5	6	
ウイルス	コクサッキーB5			5			5
	インフルAソ連	20	5	1			26
	インフルA香港			3			3
	インフルB		1	3			4
	RS	8	1				9
	ロタ		7	10	16	1	34
	ノロ	19	14	18	7	5	63
	サボ	3	4	3	1		11
	アデノ			1	1	3	5
	アデノ1	1	1		1		3
アデノ2	3		2			5	
単純ヘルペス1		1	1			2	
ウイルス計	54	34	42	31	9	170	
細菌	下痢原性大腸菌		1				1
	A群溶レン菌	2	2	4	3	3	15
	百日咳菌					5	5
細菌計	2	3	4	3	8	21	

検出病原体	溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	百日咳	下気道炎	上気道炎	不明熱	合計
コクサッキーB5				1	1	3	5
ロタ		17					17
ノロ		12					12
サボ		1					1
アデノ		4					4
アデノ1						1	1
ウイルス計		34		1	1	4	40
A群溶レン菌	7						7
百日咳菌			5				5
細菌計	7		5				12

愛媛県 定点把握五類感染症 2008年 第 23 週 (2008.6.2 ~ 6.8)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		3) クラミジア肺炎	
患者報告数																					
保健所別	四国中央					17	1	1		2		7									四国中央
	西条			2	14	44	23	5	1	7	2	7			2						西条
	今治				9	24	4	27	5	7		25			9						今治
	松山市	2	3	17	39	181	33	23		14	7	40	23	1	4	-	-	-	-		松山市
別	松山			3	30	37	5	1		6	4	13	6								松山
	八幡浜			2		31	11	14		7		2	6	2							八幡浜
週推移	宇和島			3	1	1	8	5		1	2	6	1				1	2			宇和島
	愛媛県	2	3	27	93	335	85	76	6	44	15	100	36	1	17		1	2			愛媛県
	1週前	2		25	93	300	85	65	5	35	16	106	16		15						1週前
	2週前	14	2	10	100	404	95	60	12	48	13	90	25		18		1				2週前
年齢別	3週前	15	2	13	84	368	102	28	4	42	26	27	35	2	17						3週前
	0-5ヶ月					2	2	1		4					1						0
	6-11ヶ月	1	1			20	8	4		27	1	5									1-4
	1	1	8	3	43	17	18		13	1	30	1									5-9
	2		2	2	37	21	22				16	1	1			1	1				10-14
	3	1	5	9	38	15	16	5			32	1	1								15-19
	4		2	10	45	8	7				9	8									20-24
	5	2	5	18	34	5	5				2	3	12								25-29
	6		2	21	32		2	1				4	8	1							30-34
	7		1	5	17	3					1		2								35-39
	8		1	6	22	3					1	1	1						1		40-44
	9			4	14	1															45-49
	10-14				12	22	2	1				5	2		2						50-54
15-19				1	2									2							55-59
20-29 ⁴⁾				2	7						2										60-64
30-39														4							65-69
40-49														2							70-
50-59																					
60-69														3							
70-79 ⁵⁾																					
80-																					

定点当たり報告数

保健所別	四国中央					5.7	.3	.3		.7		2.3		-	-						四国中央
	西条			.3	2.3	7.3	3.8	.8	.2	1.2	.3	1.2			2.0						西条
	今治				1.8	4.8	.8	5.4	1.0	1.4		5.0			9.0						今治
	松山市	.1	.3	1.5	3.5	16.5	3.0	2.1		1.3	.6	3.6	2.1	.3	1.3	-	-	-	-		松山市
別	松山			.8	7.5	9.3	1.3	.3		1.5	1.0	3.3	1.5								松山
	八幡浜			.5		7.8	2.8	3.5		1.8		.5	1.5		2.0						八幡浜
宇和島			.8	.3	.3	2.0	1.3		.3	.5	1.5	.3					1.0	2.0			宇和島
	愛媛県	.0	.1	.7	2.5	9.1	2.3	2.1	.2	1.2	.4	2.7	1.0	.1	2.1		.2	.3			愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は6月11日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2008年5月

患者報告数		STD定点									基幹定点								
		性器クラミジア感 染性症			性器ヘルペス ル感染症			尖圭 コンジロ ーマ			淋 菌感 染症				ド メ ウ 球 菌 感 染 症	メ チ シ リ ン 耐 性 黄 色 ブ 菌 感 染 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	葉 剤 耐 性 緑 膿 菌 感 染 症	
		総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性						
保 健 所 別	四国中央	2	2		1	1													四国中央
	西条	1		1															西条
	今治	7	7		1	1					6	5	1						今治
	松山市 松山	5		5	2		2	1		1				-	-	-			松山市 松山
月 推 移	八幡浜 宇和島							1	1								6		八幡浜 宇和島
	愛媛県	15	9	6	5	3	2	2	1	1	10	9	1	8					愛媛県
	1月前	24	9	15	4	3	1	6	3	3	10	9	1	16		1			1月前
	2月前	22	13	9	3	1	2	3	2	1	10	10		16		1			2月前
年 齢 別	3月前	12	7	5	6	4	2	4	3	1	10	9	1	12					3月前
	0																		0
	1-4													1					1-4
	5-9																		5-9
	10-14																		10-14
	15-19	2		2							1	1							15-19
	20-24	3	2	1	1	1					2	2							20-24
	25-29	3	1	2	1		1				1	1							25-29
	30-34	2	1	1	1	1		1		1	2	2							30-34
	35-39	2	2		1		1				1	1							35-39
	40-44	2	2		1	1		1	1		2	1	1						40-44
	45-49																		45-49
	50-54													1					50-54
	55-59	1	1								1	1							55-59
	60-64													1					60-64
	65-69																		65-69
	70-													5					70-

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央	2.0	2.0		1.0	1.0													四国中央	
	西条	.5		.5															西条	
	今治	7.0	7.0		1.0	1.0					6.0	5.0	1.0						今治	
	松山市 松山	1.3		1.3	.5		.5	.3		.3				-	-	-	2.0		松山市 松山	
年 齢 別	八幡浜 宇和島							1.0	1.0								4.0	4.0	6.0	八幡浜 宇和島
	愛媛県	1.4	.8	.5	.5	.3	.2	.2	.1	.1	.9	.8	.1	1.3					愛媛県	

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は6月9日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第21、22週 (2008.5.19 ~ 6.1)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎		
21週	愛媛県	.2	.1	.3	2.7	10.9	2.6	1.6	.3	1.3	.4	2.4	.7		2.3					
	近畿県	香川県	.0	.0	.4	.8	4.9	1.9	1.5	.2	.5	.0	.6	.2						
		徳島県	.2	.0	.6	2.5	7.1	3.1	1.3	.1	.8	.0	.2	.2						
		高知県	.0		.3	1.2	7.7	2.5	.2	.2	.3		.3	1.3		.3				
		全国	.2	.0	.6	3.0	7.0	1.9	.7	.2	.7	.1	.4	.4	.0	.8	.0	.0	.4	.0
	北海道	.6	.1	.5	3.8	3.6	1.9	.1	.2	.5	.1	.0	.1	.0	.3					
	東北	.2	.1	.4	3.0	6.4	1.8	.1	.3	.7	.0	.3	.3		.7			.7	.0	
	関東	.1	.0	.5	3.5	6.5	1.7	.2	.3	.7	.1	.2	.4	.1	1.0	.0	.0	.6	.0	
	甲信越北陸	.3	.1	.7	3.7	9.3	2.2	.5	.3	.7	.1	.4	.3	.0	.6	.0	.1	.3	.1	
	東海	.2	.0	.5	2.8	6.1	1.7	.6	.1	.8	.1	.3	.7		.6	.0	.1	.5	.1	
近畿	.1	.1	.8	2.7	8.2	1.8	.7	.1	.6	.1	.2	.4	.0	.5		.0	.3			
中国四国	.1	.0	.6	2.6	7.3	2.2	1.1	.3	.7	.2	.7	.4	.0	1.4		.1	.3			
九州沖縄	.4	.1	.7	2.4	7.7	2.2	2.2	.1	.9	.1	.9	.6	.0	.8	.0	.1	.3	.0		

(2008.5.28集計)

22週	愛媛県	.0		.7	2.5	8.1	2.3	1.8	.1	.9	.4	2.9	.4		1.9					
	近畿県	香川県			.4	1.0	5.0	1.7	2.0	.1	.7		1.2	.1						
		徳島県	.0		.4	1.7	5.4	3.2	1.6		.3		.5	.4						
		高知県	.1		.4	1.0	5.2	3.5	.2	.2	.4		1.5	1.3		.3			.1	
		全国	.1	.0	.7	2.8	6.3	2.4	.9	.2	.7	.1	.5	.4	.0	.7	.0	.0	.4	.0
	北海道	.4	.1	.6	3.4	3.2	2.3	.1	.2	.4	.0	.0	.1		.6					
	東北	.1	.1	.6	2.4	5.9	2.2	.1	.3	.7	.0	.3	.3	.0	.7		.0	1.0	.0	
	関東	.1	.0	.5	3.4	5.7	2.6	.2	.2	.8	.1	.3	.4	.0	.9	.0	.1	.5	.0	
	甲信越北陸	.1	.1	.8	3.3	8.5	2.9	.8	.2	.5	.1	.8	.3		.3	.0		.2	.0	
	東海	.2	.0	.6	2.9	5.8	1.9	.8	.1	.8	.1	.4	.7		.4		.1	.3	.1	
近畿	.1	.1	1.0	2.3	7.0	2.3	.8	.1	.7	.1	.3	.4	.0	.5	.0	.0	.3	.0		
中国四国	.0	.0	.6	2.4	6.4	2.6	1.3	.2	.7	.2	1.1	.3	.0	1.1	.0	.0	.2	.0		
九州沖縄	.3	.0	.8	2.5	6.8	2.5	2.6	.2	1.0	.1	1.2	.6	.0	.9		.1	.3			

(2008.6.4集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

3) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第21、22週 (2008.5.19 ~ 6.1)

疾病名	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																					
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ボツリヌス症	(33) マラリア	(34) 野兔病	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ウェルシュ菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん		
全 国	680		3	101	5		1	2	1		1	16	3	4					2				19	20	6	1	7	2	23						24	5	1	3	12	513			
第21・22週報告数	四 国	愛媛県	9		3																				1																1		
		香川県	2																																							5	
		徳島県	6																																							1	
		高知県	4																																	3							
	ブ ロ ッ ク 別	北海道	24					1																	2		1																128
		東北	69			7							12							1					2		2									1						11	
		関東	252		1	19	3		1		1			1	1					1				6		5			3	1	13					5				2		240	
		甲信越北陸	37			12								2	1										2		1	3														9	
		東海	90			17								1											2		3	1									2	2			1	40	
近畿	80			27	1			1															2		5	2									6				4	51			
中国四国	44			11								1			2								2		1									5				1	18				
九州沖縄	84		2	8	1									1	2								3		1									5	2			1	6	16			
週 推 移	全 国	22週	330		1	43	2		1				7	2	4					1				6	10	5	1		2		10					14	2	1	2	7	277		
		21週	350		2	58	3			2	1		1	9	1					1				13	10	1			5	2	13				10	3		1	5	236			
		20週	291		4	53	1			1	1			5	3									10	4				2	1	13			1	10				5	302			
		19週	159		1	24								2	1									6	4	3				2	10				5	3		1	2	237			
2008年累積数	全 国	1	9999	17	108	544	24	15	19	71	6	4	2	1	89	25	11					13	2	2	299	333	87	83	2	66	56	573	32	8	314	32	1	30	190	8775			
		四 国	愛媛県	110		1	15																			2	2			1	4					3	1			1	11		
			香川県	56			8																				3					8					2				1	9	
			徳島県	64																												1	1							1	2		
	高知県		62																									2	2							3	2			1	4		
	ブ ロ ッ ク 別	北海道	1	263		4	8	2		8	1	5													7	8	1	7			1	10			1		7	2	1	3	7	1238	
		東北		687		7	21			1	9		2	1		36	2								1	1	18	15	2	4	6	2	6			6	3			6	257		
		関東		3518	12	45	77	12	8	6	33		2	1	1	12	11							9	1	1	86	136	23	20	2	21	21	310	21	2	108	6		14	61	5090	
		甲信越北陸		511	4	9	52			1	1					5	2									31	12	5	2	6	5	13	2			10	4		2	13	119		
東海			1327	1	9	69	2	2	2	5					4	4	1						1			39	44	8	7	8	5	58	2			55	6		5	20	377		
近畿		1558		15	106	6	5		13					1	3	1						1			62	82	25	20	13	11	103	5	3		39	1		1	29	485			
中国四国		843		4	64	1			4					8		4								37	17	13	9	4	4	31	1			20	3		2	25	307				
九州沖縄		1292		15	147	1		1	5	1				23	3	5						1		1	19	19	10	14	8	7	42	1	2	69	7		3	29	902				

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・2008年1月からの省令改正に伴い、疾病を追加および並び順一部変更しました。

(2008.6.4集計)